

よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう

月刊 同友

# やまがた

5

May  
2026

一般社団法人  
山形県中小企業家同友会



第42回定時総会 基調講演講師：赤城フーズ(株) 代表取締役社長 遠山昌子氏



よい会社 よい経営者 よい経営環境をむすぶ  
中小企業経営者の全国組織

2026年度スローガン

10年ビジョン達成に向けて、  
付加価値の創造と共育で自ら未来を切り拓く

# 経営指針をつくる会 30期記念同窓会開催



山形同友会において「経営指針をつくる会」がはじまってから30年。この大きな節目を記念し、各々の歩みを振り返る同窓会が、国際ホテルを会場に開かれました。会場には総勢63名の修了生が集い、共に語り合いました。



はじめに、開会あいさつに立った小川大輔経営指針委員長は「厳しい環境の中で経営指針を作成したことによって、アンケートに答えた大半の方が売上、そして利益を向上

させたと回答しています。同友会のビジョンとして、2035年には会員数を1200名にし、その50%が経営指針を受講している状態を目指しています。本日は昔話や現状を語り合い、明日からの活力にしてください」と述べました。

続いて、東海林武副委員長をファシリテーターとして、「指針作成セミナーの経緯と歩み」「実践と組織の変化」「未来へのメッセージ」を切り口にパネルディスカッションが行われました。パネラーとして歴代の経営指針委員長である西塔秀幸氏、安藤昌則氏、菅原茂秋氏、菊池幸生氏、小川大輔氏が登壇しました。

西塔氏は、30年以上前に理念づくりから始まった運動が、方針・ビジョンを盛り込んだ現在の「経営指針」へと確立されていった経緯を語りました。安藤氏は、「経営指針をつくと会社がよくなる」と聞き受講。かつては社員との信頼関係に苦労していたものの、「経営者が変わることで会社が変わる」ことに気づき、社員を家族のように大切に

する経営へと舵を切ったと述べました。

菅原氏は経営指針書作成当初、「物流の最適化」という科学性を追求するあまり社風が暗くなった失敗を語り、科学性・社会性・人間性のバランスの重要性を強調しました。また、菊池氏は、受講当時は決算書の読み方もわかりませんでした。社長就任後の危機感からMQ会計などの数字の可視化を徹底し、社員と危機感を共有することで組織を強化したプロセスについて説明しました。小川氏は、経営理念を軸に、外部環境分析にしっかりと取組み、「企業変革支援プログラム」を活用して社員とのギャップを埋める取組みを紹介しました。

小川氏は未来へのメッセージとして、「2030年の最低賃金1500円時代を見据えると、現状維持では生き残れません。付加価値を生む仕事と社員教育に注力し、人間力の高い集団を作ることが地域の未来を輝かせます」と述べました。

最後に東海林副委員長が「外部環境が厳しさを増す中、1993年に宣言された『21世紀型中小企業づくり』の実践が求められています。経営指針を社員を巻き込みながら毎年更新して、使い倒している企業はまだ少なく、それを継続すること自体が他社との差別化になります。自社のために、そして社員のために経営指針を実践し続けていきましょう」と締めくくりました。

その後、同期や受講が近い修了生毎に自社と自身の歩みを振り返るグループ討論と懇親会が行われ、盛会の中閉会となりました。



# 仲間と共に挑戦し、成長しよう



4月2日、山形流通団地会館にて2026年度合同入社式・新入社員研修が開催されました。22社37名の新入社員が集い、全体では先輩社員含め72名の参加となりました。

冒頭、伊藤誠社員共育委員長(城北電気工事㈱ 代表取締役)より「御入社おめでとうございます。皆様は社会人としての第一歩を踏み出すと同時に、地域を支える一員になります。皆さんの周りの先輩や仲間、そして地域の中小企業は、皆さんを本気で応援しています。出会いを大切に、共に学び、成長していきましょう」と挨拶がありました。

続けて後藤智樹代表理事(寒河江物流㈱ 代表取締役)が挨拶として「同友会の経営者は、企業の目的に向かって自主的、主体的に努力しています。ぜひ皆さんもどうすれば会社に貢献できるか、考えながら仕事に取り組んでみてください。『社員共育』の言葉通り、経営者、幹部、先輩も皆さんと共に育ち成長していきます。一緒に歩んでいきましょう」と激励しました。



新入生代表挨拶は岡崎医療㈱ 森谷彩佳さんが「未知の世界へ飛び込む期待に胸を膨らませる一方、自立した社会人として歩み出すことに身の引き締まる思いがします。私たちは異なる企業であっても、社会に貢献したいという志を同じくする仲間です。それぞれの企業、そして社会の発展に

寄与できるよう全力で取り組んでまいります」と決意を述べました。

新入社員研修では鎌水伸一氏(㈱ヤリミズ自動車 代表取締役)が「仕事を成長の機会と考えよう」をテーマに講義を行



い、アルバイト、会社員、経営者としての経験を踏まえたメッセージを伝えました。

一つは、まずは素直に受け止め、やってみること。失敗は若手の特権かつ成功へのプロセスであり、失敗を経て「うまくいかない方法の発見」を重ねる重要性を語り

ました。もう一つは困難なことや、厳しい上司や苦手な人にも勇気をもって向き合うことで仲間が増えたり、自身も成長できると説きました。そして「仲間の大切さ」についても語り、長い時間を共に歩む同僚や、本研修に参加する同期とのつながりを大事にするよう呼びかけました。そしてワークライフバランスについて、残業や休日といったミクロで考えるのではなく、若さを武器に頑張る時期、経験や人脈が生きる時期、歳を重ね円熟する時期、というように「人生のワークライフバランス」の充実を目指すことを提起しました。そして、仕事は自分を成長させる最大のチャンスであり、チームや会社の目指す未来を実現するために、自分の行動指針、計画を立ててチャレンジすることが自分を成長させると語りました。

最後に、社会人人生においては自分のことだけでなく人のため、世の中のためというモチベーションを持って働くことを勧め、「自分のやる気スイッチを押せる人を目指すとともに、自分のスイッチを押してくれる仲間を大事にしよう。できない理由を考える天才ではなく、できるようになるためにどうするか考える努力家になろう。まだ夢が無くても大丈夫。仕事を続け、人とかがわりあう中で見つけてください」とエールを送りました。



# 支部総会のお知らせ

## 第40回山形支部総会

記念  
講演

**価格競争の波に飲み込まれるな!**  
「卵を売る」から「価値を創る」へ! 崖っぷちだった社長が同友会で目覚めた覚悟とは?

講師: (株)半澤鶏卵 代表取締役 半澤清彦氏

2026.5.26(火) 13:00~20:00

場所: 総会/山形県JAビル

山形市七日町3丁目1-16 ☎023-634-8170

懇親会/三十三間堂

山形市七日町1丁目4-31山形ワシントンホテル ☎023-625-1111

会費: 総会・記念講演・グループ討論: 無料 懇親会: 7,000円(税込)

かつて、半澤鶏卵は「鶏卵の卸のみ」を行う会社でした。市場価格の変動に翻弄され、激化する価格競争。「このままでは生き残れない」という強烈な危機感が、すべての始まりでした。同友会での学びを通じて気づいたのは、生産側へのアプローチの重要性和、自社独自の価値創造の必要性。そこから生まれたのが、今や山形を代表する名産品となった半熟燻製卵「スモッチ」であり、パウムクーヘン「萌芽」などのスイーツ事業、そして直営店・カフェの展開でした。本総会では、半澤清彦社長が青年期から現在に至るまで、同友会の仲間と共に何を学び、経営者としてどう変わっていったのか、その赤裸々な軌跡をご報告いただきます。

## 第40回寒河江支部総会

記念  
講演

**中小企業から切り拓く**  
「寒河江・西村山」の未来

講師: 拓殖大学政経学部 教授 山本尚史氏

2026.5.7(木) 14:00~19:40

場所: ホテルシンフォニー本館

寒河江市元町1-3-13 ☎0237-86-2131

会費: 総会・記念講演・座談会: 無料 懇親会: 8,000円(税込)

日本が直面する人口減少と高齢化は、特に地方都市で深刻です。こうした中、地域の自立と持続的発展に向けた「地方分散型社会」への転換が求められています。本講演では、地域経済の再生と中小企業振興に長年取り組んできた拓殖大学の山本尚史教授をお招きし、「エコノミックガーデニング(地域経済の耕し方)」という視点から、企業と地域が共に成長するためのヒントをお話しいただき、最新の研究や政策動向をもとに、地方経済の未来像と中小企業の役割について考える機会とします。補助金や誘致頼みではなく、企業が自ら変革し、地域に必要とされる企業へと進化させる。そのために必要な考え方と実践例を、山形の実情に即してお届けします。山本氏の講演から地域に必要とされる企業像を見定め、自社の立ち位置と変革の方向性を明確にする機会としましょう。また、第3部では寒河江西村山地域の自治体より来賓をお招きし、山本先生と来賓の皆様、そして同友会で未来に向けたパネルディスカッション形式の座談会を開催いたします。どの地域も共通して抱える地域課題に対して、エコノミックガーデニングのように企業と地域が共に成長する起点を模索して参りたいと考えております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。ゲストの皆様も是非ご参加下さい。

## 第32回さくらんぼ支部総会

記念  
講演

**冬だけ営業! 極小マーケットに特化!**  
~勝てる場を見つける後継者としての経営戦略~

講師: (株)あじまん 代表取締役 佐藤友紀氏

2026.5.15(金) 16:00~20:00

場所: たびやかた嵐の湯

東根市温泉町1-9-22 ☎0237-42-0054

会費: 総会・記念講演: 無料 懇親会: 7,000円(税込)

創業者の急逝により30歳で株式会社あじまんを後継。以降、冬期間に限定した営業戦略を軸に東北・関東・九州と店舗展開を拡大し、30年間一度も赤字を出すことなく、自己資本比率85%を超える財務体質、無借金経営企業をつくりあげた後継者としての経営戦略について一つのものを極め、どのように広げてきたのか、どのように勝てるマーケットをつくってきたのか、佐藤氏の講演から学ぶ機会にしましょう。若き経営者の皆様、これからの経営戦略にこれでよいのかと迷いを感じられている経営者の皆様、必聴の講演です。

## 第30回置賜支部総会

記念  
講演

**地域と企業の未来を創る『共育』の力**  
~共同求人を通して家族として人を迎え、地域と共に歩む経営を貫く~

講師: (株)サニックス 代表取締役 佐藤啓氏

2026.5.19(月) 16:00~20:30

場所: ホテルモントビュー米沢

米沢市門東町3丁目3-1 ☎0238-21-3211

会費: 総会・記念講演: 無料 懇親会: 7,000円(税込)

山形市で自動車総合サービスを展開する(株)サニックスの佐藤氏は、「採用とは、家族を迎え入れるのと同じ覚悟が必要であり、それは地域の成長に直結する」と熱く語ります。「一社だけの視点に陥りがちだった採用活動も、同友会の共同求人を通じて「地域の若者を地域全体で育て上げる」という本質に辿り着きました。大切なのは、社長一人の想いで終わらせないこと。小さなことでも組織全体で実行し、愚直に繰り返す。この「継続し続ける経営者の覚悟」こそが、学びを組織の血肉に変え、社員が定着し、地域に必要とされる集団へと自社を変革させました。良い人材を奪い合うのではなく、自社の常識を疑い、地域基準の経営へとアップデートし続ける実践です。人口減少時代において、私たちが地域の未来のために今なすべきことを共に語り合ひましょう。

## 第22回庄内支部総会

記念  
講演

**中小企業から切り拓く**  
「庄内」の未来

講師: 拓殖大学政経学部 教授 山本尚史氏

2026.5.8(金) 17:00~20:40

場所: グランドエル・サン

鶴岡市東原町17-7 ☎0235-24-4633

会費: 総会・記念講演: 無料 懇親会: 8,000円(税込)

日本が直面する人口減少と高齢化は、特に地方都市で深刻です。こうした中、地域の自立と持続的発展に向けた「地方分散型社会」への転換が求められています。本講演では、地域経済の再生と中小企業振興に長年取り組んできた拓殖大学の山本尚史教授をお招きし、「エコノミックガーデニング(地域経済の耕し方)」という視点から、企業と地域が共に成長するためのヒントをお話しいただき、最新の研究や政策動向をもとに、地方経済の未来像と中小企業の役割について考える機会とします。補助金や誘致頼みではなく、企業が自ら変革し、地域に必要とされる企業へと進化させる。そのために必要な考え方と実践例を、庄内の実情に即してお届けします。山本氏の講演から地域に必要とされる企業像を見定め、自社の立ち位置と変革の方向性を明確にする機会としましょう。多くの皆様のご参加をお待ちしております。ゲストの皆様も是非ご参加下さい。

## 第12回新庄最上支部総会

特別  
講演

**樹氷も出羽三山も銀山温泉もない地域の**  
インバウンド観光戦略

講師:

①アトラク東北 代表取締役最上地域観光協議会 新庄・最上地域観光誘客アドバイザー 後藤光正氏

②DEGAM鶴岡ツーリズムビューロー ミヨ・サラ・ラッセル氏

2026.5.25(月) 16:30~19:15

場所: ゆめりあ2階ホール・アページ 新庄市多門町1-2

会費: 総会・講演・トークセッション: 無料 パーホッピング体験: ガイド料1,000円+実費

総会では、2025年度の活動を総括するとともに、次年度を担う支部役員を選出し、時代に即した支部活動に取り組むための活動方針を提案します。総会終了後、特別企画として「特別講演」トークセッション「パーホッピング」を開催いたします。ナショナルジオグラフィック「2026年に行くべき世界の旅行先25選」選出で、世界的観光地としての注目が高まる山形。「特別講演」トークセッションでは、最上地域観光協議会から後藤氏と、DEGAM鶴岡ツーリズムビューローからサラ氏をお招きし、インバウンド観光の潮流と、庄内エリア及び金山町での実践事例を伺うことで、最上地域の観光の未来を参加者全員でともに考え、実践するための契機とします。地域の魅力を発見、創出、発信する取り組みは、観光に関わる方のみならず、地域に根差す中小企業経営者にとっても多くの示唆を与えてくれます。ぜひゲスト様とお話しあわせの上ご参加ください。その後、例年の懇親会に代えて、駅前・あけぼの町の飲み屋街をめぐる「パーホッピング」企画をご用意しました。インバウンド目線で飲み歩きながら、新庄のディープな魅力を再発見しませんか? 観光協議会のガイドさんが同伴する。新庄の方もお気軽にご参加いただけます。ご参加の方はガイド料1,000円(領収書発行ナシ)と飲み歩き用の現金をお持ちください。

【特別企画共催】 共栄印刷(株) 【特別企画協賛】 最上地域観光協議会

# 第12回理事会報告

◆日時:2026年4月8日(水)午後3時00分~午後4時50分 ◆会場:TISカンファレンスルーム ◆議長:阿部副代表理事  
◆出席者:(敬称略)川合、菅原、阿部、後藤、庄司、小川、佐藤(啓)、高橋、中川、原田、中村、菊地、佐藤(健)、志田、平形、前盛、本多、大泉、後藤(正)、西塔、東海林、鎌水、伊藤、小寺、事務局矢作、芳賀、青木

## ■開会挨拶

後藤代表理事から「イランの停戦合意が報じられた。各社、情勢に振り回されていたことと思う。SNSのXでは、情報の9割が生成AIによるフェイクニュースともいわれられており、物事を多面的に判断する重要性が高い時代となった。今年度最後の理事会であり、総会議案の最終確認をお願いするとともに、1年間ご尽力いただいた理事の皆様へ感謝申し上げます」と挨拶がありました。

## ■報告事項

- 1)第57期中間協第4回幹事会報告3/19(Zoom開催)2名  
菅原代表理事が、広浜会長より「中小企業はどう生き節を見出すか、改めて人間尊重経営を大切にしていきたい」と挨拶があったことを紹介し、全国行事のまとめと準備状況の報告、委員会・部会からの報告、政策要望提言などの説明があったこと、第58回定時総会の第一次案の提案が行われ、グループ討論で協議を行ったことを報告しました。
- 2)2025年度会員数の報告  
矢作事務局長より、2025年度はさくらんぼ支部の入会16名、退会0名という大躍進や置賜支部の純増等により純増11名の512名となり、4年連続の過去最高会考で終えたこと、純増する組織体質の目安として入会率10%超、退会率5%前後と考へられること、全国的にも47,786名と過去最高を更新したことが報告されました。
- 3)2025年度3月月次報告  
矢作事務局長より報告がありました。

## ■承認事項(入・退会承認) 3名入会 7名退会 508名

## ■討議事項

### 議題1:今年度目標達成に向けて

#### 1)組織委員会の報告

菅原代表理事より「組織目標について、昨年の振り返りと今年度の具体的な取組みを討議し、各支部の月次報告をAIに分析させた内容も踏まえて、各組織の課題や前向きな取組みを共有できた。次年度の委員会活動方針と事業計画を確認し、合同例会、学習会の時期とテーマを申し合わせた。HPのアクセス解析についても報告があり、滞在時間は伸びているものの、問い合わせフォーム入力に伴うものであると説明があった」と報告がありました。

#### 2)今後の取り組みについて

8月に委員会合同例会、7月中旬にAI学習会、9月に実践ワークショップ形式のDX・AI学習会、11月にサイバーリスク学習会、2月に金融・税制学習会という計画が報告されました。

また、フェニックスの会や支部活性化に向けた支援、各委員会の増強、会員が入会後に同友会を学べる場の創出など、今年度の継続的な課題として取り組んでいく旨が説明されました。

#### 3)同友会を知る会の予定

日	時	会 場	歴史と理念	体験報告
4月10日	18:00	Daizy café(米沢)	庄司副代表理事	本多作之助
4月13日	13:00	同友会事務局	菅原代表理事	齊加義三
5月18日	13:00	同友会事務局	後藤代表理事	鈴木啓泰

### 議題2:第42回定時総会議案について

- 1)第1号議案 2025年度活動のまとめ(案)  
後藤代表理事から提案があり、承認されました。
- 2)第2号議案 2025年度決算報告  
矢作事務局長より報告がありました。
- 3)2025年度 会計監査報告  
佐藤専務理事より、4月3日に奥山監事と安藤監事による会計監査が行われたことが報告されました。
- 4)第3号議案 一般社団法人への移行  
川合代表理事より、本議案に関する総会議事資料の提案があり、承認されました。
- 5)第4号議案 役員(案)の確認  
庄司副代表理事より、3月30日に役員選考委員会を開催し、選考委員長に齋藤嘉廣氏を選出し、役員を選考を資料の通り行ったことが報告されました。
- 6)第5号議案 2026年度活動方針(案)  
菅原代表理事より提案があり、承認されました。
- 7)第6号議案 2026年度予算(案)  
佐藤専務理事より提案があり、AI利用促進のため、事務消耗費を増額とする修正を経て承認されました。

### 議題3:一般社団法人移行にあたっての理事の役割について

法人化に伴う理事の役割と責任について川合代表より説明があり、議決権の委任が不可能となること、法人に対する善管注意義務を負うことなどが例示されました。

### 議題4:第42回定時総会について

- 1)参加申込状況  
中村理事より目標240名に対し、理事会時点で約150名の申し込みとなり、第2次集約目標にも到達していないことから呼びかけ依頼がありました。また、さくらんぼ支部が25名目標に対して既に26名申込で目標達成していることが説明されました。
- 2)タイムスケジュールと役割分担  
中村理事より説明があり承認されました。

## 議題5:委員会・部会より

### 1)経営指針委員会

- ・経営指針修了生アンケート&30周年記念同窓会  
小川副代表理事より、アンケートに106名の在籍修了生のうち90名の回答があったこと、同窓会は修了生の参加率は5割強程度であったものの懐かしい顔ぶれも交えて盛り上がったことが報告されました。
- ・第2期経営姿勢確立セミナー 4名修了  
小川副代表理事より「全員が修了することができた。煮詰めるべき部分も見られたが、趣旨である経営姿勢の確立という部分では大きな変化があった。受講生の一人から「二講でやめたいと思ったが、先輩の声を聞いて修了でき、今後も関わっていきたい」という話があったのが印象的だった」と報告がありました。
- ・第31期経営指針をつくる会に向けて  
小川副代表理事より、現在申し込み4名、ほかに知る会参加者5名で上限は8名を予定していること、場合によっては企業規模を考慮して確立セミナーの受講を促す可能性もある旨の報告がありました。

### 2)社員共済委員会

- ・合同入社式・新入社員研修 22社74名(内新入社員37名)  
伊藤理事より「各社の新入社員が、社内に同期が少ないことへの不安や社会人生活への期待などを共有する機会となった。10月のフォローアップ研修に全員参加できることを期待したい」と報告がありました。

### 3)共同求人委員会

- ・東校学館中学校からのキャリア教育の協力依頼  
佐藤専務理事から説明があり、会員企業への依頼が承認されました。

## 議題6:中間協関係

- 1)2026年度中間協幹事について  
菅原茂秋氏、後藤智樹氏、阿部秀顕氏の幹事案が承認されました。
- 2)第58回中間協定時総会について  
7月9日(木)~10日(金)に静岡市で開かれる第58回中間協定時総会の代議員数10名を承認しました。

## 議題7:事務局について

- 佐藤専務理事より下記人事が提案され承認されました。  
・矢作聖子事務局長が参与  
・芳賀将馬事務局長が事務局長

## ■その他

### 1)各支部総会の日程

支 部	日 時	会 場	講師・実践報告者
第40回寒河江支部総会	5月7日(木)14:00	ホテルシンフォニー本館	拓殖大学 政経学部教授 山本尚史氏
第22回庄内支部総会	5月8日(金)17:00	グランドエルサン	拓殖大学 政経学部教授 山本尚史氏
第32回さくらんぼ支部総会	5月15日(金)16:00	嵐の湯ほろがた(大町)	株式会社 代表取締役 佐藤友紀氏
第30回置賜支部総会	5月19日(火)16:00	ホテルモントビュール	株式会社 代表取締役社長 佐藤啓氏
第12回新庄最上支部総会	5月25日(月)16:30	ゆめりあ	最上地域観光協議会
第40回山形支部総会	5月26日(火)13:00	総合山形県民ビル 観音三十三堂	株式会社 代表取締役 半澤清彦氏

### 2)今後の予定について

- ・4月22日(水)経営指針を知る会(TISカンファレンスセンター)13:00
- ・4月24日(金)スタディーセッション(遊学館)16:00~
- ・4月27日(月)第42回定時総会(ホテルメトロポリタン山形)13:00
- ・5月7日(木)寒河江支部総会(ホテルシンフォニー本館)14:00
- ・5月8日(金)庄内支部総会(グランドエルサン)17:00
- ・5月14日(木)経営指針労務・財務セミナー(TISカンファレンスセンター)13:00
- ・5月15日(金)さくらんぼ支部総会16:00
- ・5月19日(火)置賜支部総会(ホテルモントビュール)16:00
- ・5月25日(月)新庄最上支部総会(ゆめりあ)16:30
- ・5月26日(火)山形支部総会(山形県JAビル)13:00
- ・6月3日(水)中間協幹事会(Zoom)13:00
- ・6月4日(木)~5日(金)女性経営者全国交流会(兵庫)
- ・6月6日(土)~7日(日)経営指針をつくる会第1講(ホテルシンフォニー本館)

### 3)今後の常任理事会と理事会日程について

第1回常任理事会	5月8日(金)10:00	第1回理事会	5月11日(月)15:00
----------	--------------	--------	---------------

- 4)東北経済産業局・エネルギー対策課からの情報提供について  
矢作事務局長より、東北経済産業局より提供された資料の共有と説明がありました。

## ■閉会挨拶

川合代表理事より「今年度最後の理事会お疲れさまでした。代表理事を退任する予定です。この立場でしか得られない出会い、気付きがあり皆様にもぜひ体験していただきたい。同友会が良くなれば地域が良くなる。協力しながら良い会、良い地域づくりをやっていただきたい。私が委員長を務める地域活性委員会も、各支部方針に「地域づくり」があると思うので、地域づくり担当をぜひ各組織で立てていただきたい」と挨拶がありました。

## 新会員紹介

ささはら まよ ◆ 笹原 麻世氏 ジブラルタ生命保険㈱ ライフプランコンサルタント 生命保険業 山形支部	たかはし かつあき ◆ 高橋 克章氏 税理士法人あゆみパートナーズ 税理士 会計事務所 山形支部
ほしの のぶゆき ◆ 星野 信行氏 KOKOROBA 代表 自己肯定感コーチングメンタルトレーニング 山形支部	すずき たくや ◆ 鈴木 拓也氏 東和機械㈱ 代表取締役社長 卸売業・製造業 山形支部
ししど りょういち ◆ 穴戸 亮一氏 興栄商事㈱ 代表取締役 スクラップ・解体工事業 置賜支部	いとう なおき ◆ 伊藤 直樹氏 社会福祉法人田川保育会 理事・園長 幼保連携型認定こども園の運営 庄内支部・鶴岡地区

さとう ひらく ◆ 佐藤 拓氏 Webtrive 代表 HP制作、プログラミングスクール 山形支部	あべ としかず ◆ 阿部 敏和氏 富士フィルム山形 東根営業所 所長 OA機器、IT 人材販売及び保守業務 さくらんぼ支部
---	---

お詫び 同友やまがた4月号の会員変更のお名前記載に誤りがございました。謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

● 爪labo Bell Nail 代表 茂木菜々絵氏 ⇒  
(株)パレツジ 代表取締役(庄内支部・鶴岡地区)

同友やまがた5月号 (2026年5月1日発行/通巻398号)



“知り合い、学び合い、助け合い”  
(一社)山形県中小企業家同友会

〒990-2161 山形県山形市大字漆山字大段1865-5 TISビルディング201  
TEL (023) 615-8302 FAX (023) 615-8304  
URL:https://yamagata.doyu.jp/ E-mail:info@yamagata-doyu.jp